2019年12月11日

記 者 発 表 資 料

大阪経済記者クラブ会員各位

公益社団法人 関西経済連合会
大 阪 商 工 会 議 所

「第７６回経営・経済動向調査」結果について

関西経済連合会と大阪商工会議所は、会員企業の景気判断や企業経営の実態について把握するため、四半期ごとに標記調査を共同で実施している。今回は11月中旬から下旬に1,610社を対象に行い、うち365社から回答を得た（有効回答率22.7%）。

【調査結果の特徴】

１　国内景気について　―４期連続のマイナスも、先行きはマイナス幅が縮小

○ 2019年10～12月期における国内景気は、前期と比べ「上昇」と見る回答が6.0%、「下降」と見る回答は34.0%。この結果、ＢＳＩ値は▲27.9と、４期連続でマイナス圏を推移。

○ 先行きについては、2020年１～３月期のＢＳＩ値は▲8.3、４～６月期は▲3.3と、引き続きマイナス圏を推移する見込み。

２　自社業況について　―２期ぶりのマイナス。先行きは一進一退

○ 2019年10～12月期における自社業況は、前期と比べ「上昇」と見る回答が18.3%、「下降」と見る回答は27.1%。この結果、ＢＳＩ値は▲8.9と、４～６月期以来、２期ぶりにマイナスに転じた。

○ 先行きについては、2020年１～３月期のＢＳＩ値は2.8とプラスに転じるも、４～６月期は▲5.3と再びマイナス圏を推移する見込み。

３　この１年間の経営環境について　―国内需要がプラスに寄与する一方、海外需要と人手不足がマイナスに寄与

○ 2019年の経営環境について自社の業績にプラスの影響を与えた項目は、「国内需要」（34.2%）が最多。

○ 自社の業績にマイナスの影響を与えた項目については、「海外需要」と「人手不足」が同率（18.1%）で最多。業種別に見ると、製造業では「海外需要」（29.2%）が最多となり、「原材料費および物流コスト」（23.6%）が続いた。一方、非製造業では「人手不足」（26.2%）が「海外需要」（10.9%）を上回り、最多となった。

４　2020年の経済見通し　―望ましいドル／円レートは「105～110円未満」が３割台半ば

○ 2020年のドル／円レートの見通しについては、３月末時点で、足もとと同水準の「105～110円未満」になるとの見通しが７割弱（67.7%）。自社の希望する水準は、「105～110円未満」が３割台半ば（36.4%）で最多となり、「110～115円未満」（20.5%）が続いた。

○ 2020年の日経平均株価の見通しについては、３月末時点で、５割台半ば（54.8%）が「22,000～24,000円未満」と、足もとと同水準を見込む。

以　上

【お問合せ先】関西経済連合会　企画広報部（徳永・吉田）　℡（０６）６４４１－０１０５

第76回経営・経済動向調査

公益社団法人 関西経済連合会　大阪商工会議所

＜目次＞

1. 国内景気 ・・・ 2
2. 自社業況　総合判断・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
3. 自社業況　個別判断・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
4. この1年間（2019年1～12月）の経営環境・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
5. 2020年の経済の見通し・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
参考（BSI値の推移）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
参考（国内景気判断と自社業況判断の推移）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15

＜概　要＞

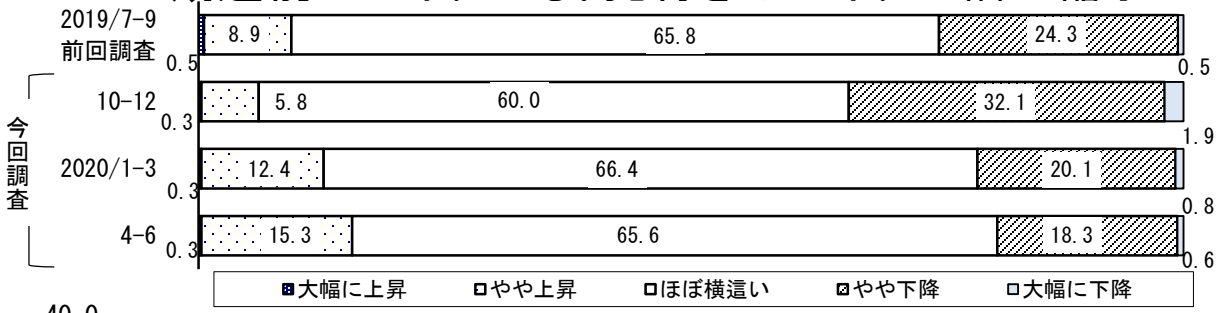
- 調査対象：関西経済連合会・大阪商工会議所の会員企業　１，６１０社
- 調査時期：２０１９年１１月１１日～１１月２７日
- 調査方法：調査票の発送･回収ともＦＡＸによる
- 回答状況：３６５社（有効回答率２２．７％）　（大企業：１７１社、中小企業：１９４社）
  企業区分は、中小企業基本法に準拠し、次を中小企業とする。
  （製造業他：資本金3億円以下、卸売業：資本金1億円以下、小売業・サービス業：資本金5千万円以下）
- 規模・業種別回答状況：

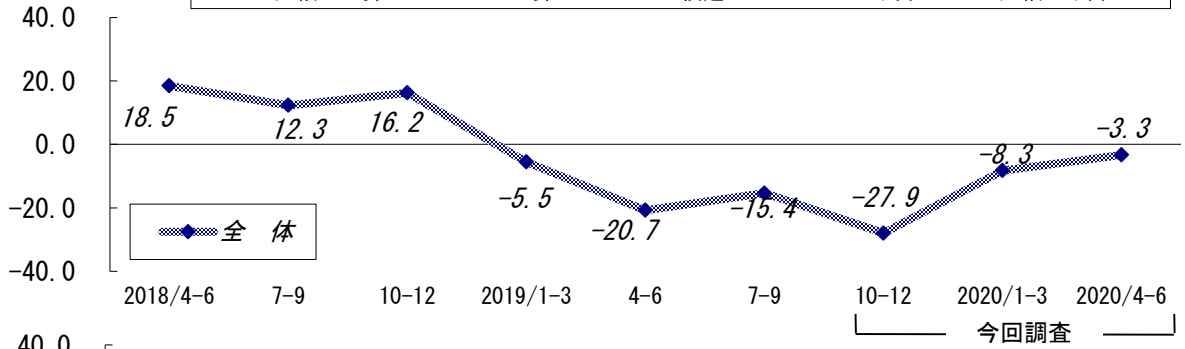
製造業				非製造業			
	大企業	中小企業	計		大企業	中小企業	計
食料品	4	3	7	卸売業	17	44	61
繊維工業･製品	4	2	6	小売業	8	7	15
パルプ･紙製品	1	4	5	出版･印刷	2	5	7
化学工業	15	14	29	建設業	23	19	42
鉄鋼	5	6	11	不動産業	7	6	13
非鉄金属･金属製品	7	14	21	運輸･通信業	6	14	20
一般機械器具	5	6	11	金融･保険業	15	2	17
電気機械器具	8	3	11	電気･ガス･熱供給･水道業	2	1	3
輸送用機械器具	2	1	3	サービス業	24	19	43
精密機械器具	1	1	2				
その他製造業	15	23	38				
計	67	77	144	計	104	117	221

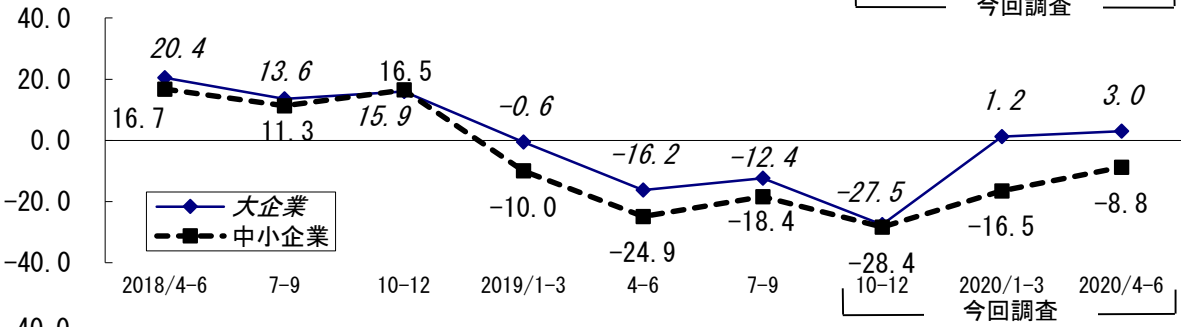
※グラフの数値は、端数処理（四捨五入）の関係で、文章の数値と一致しないことがあります。

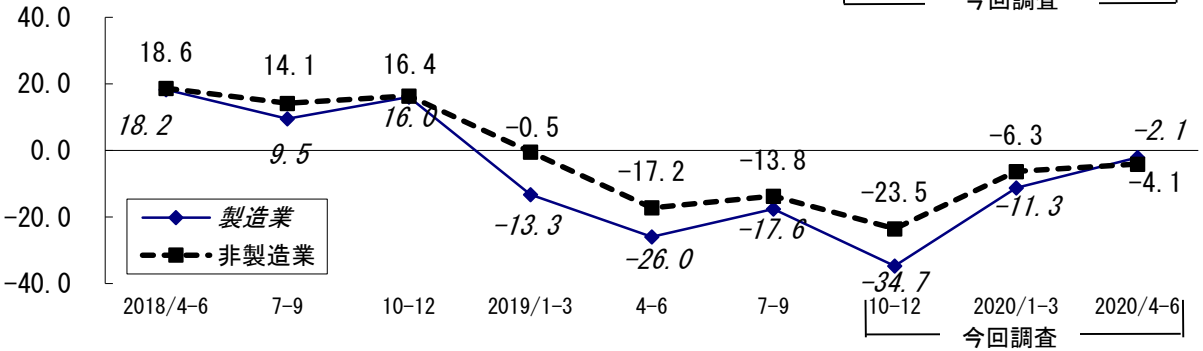
1. 国内景気

― 4期連続のマイナスも、先行きはマイナス幅が縮小 ―









＜足もと＞

2019年10～12月期における国内景気は、前期と比べ「上昇」と見る回答が6.0%、「下降」と見る回答は34.0%。

この結果、ＢＳＩ値（「上昇」回答割合－「下降」回答割合、以下同じ）は▲27.9と、前期（▲15.4）に引き続きマイナスとなった。

＜先行き＞

2020年１～３月期のＢＳＩ値は▲8.3、４～６月期は▲3.3と、先行きもマイナス圏を推移するものの、マイナス幅は縮小。

＜規模別＞

足もと（10～12月期）のＢＳＩ値は、大企業、中小企業ともに４期連続でマイナス圏を推移。

先行きは、大企業は2020年１～３月期にプラスに転じ、４～６月期もプラス圏を推移する見込みだが、中小企業は引き続きマイナス圏を推移する見込み。

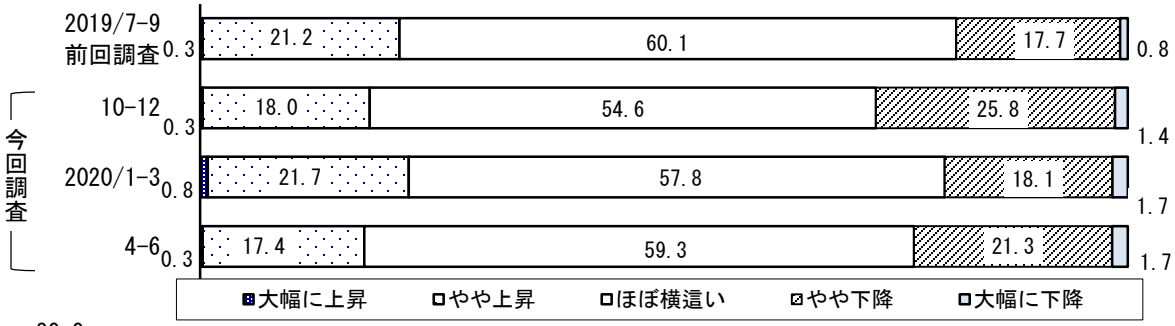
＜業種別＞

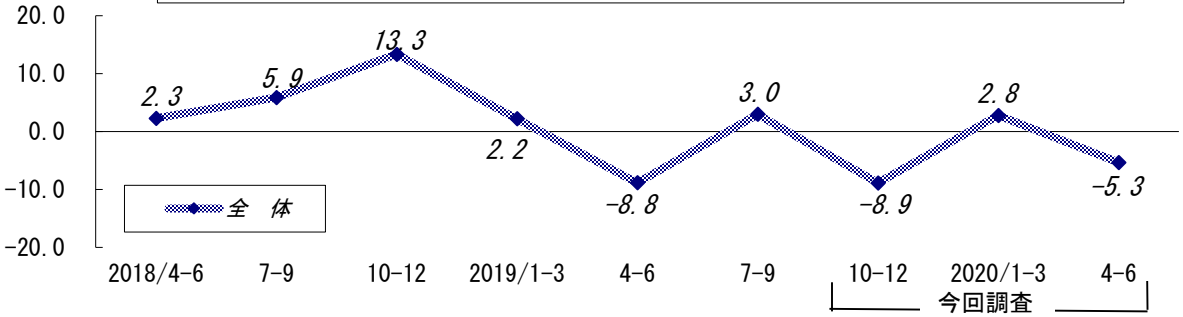
足もと（10～12月期）のＢＳＩ値は、製造業、非製造業ともに４期連続でマイナス圏を推移。

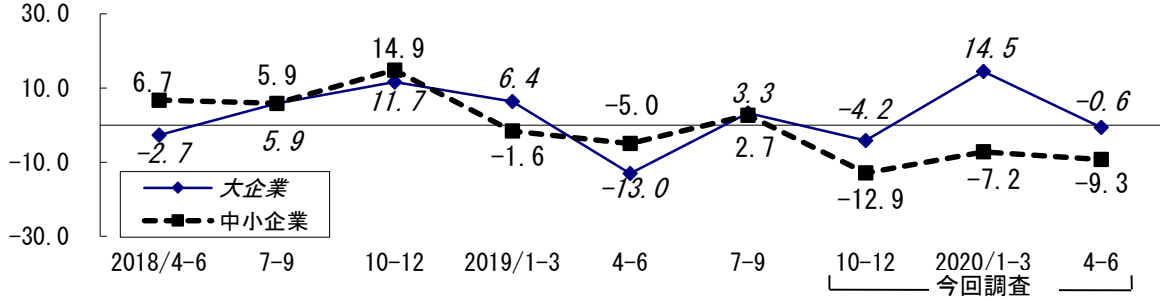
先行きも、製造業、非製造業ともにマイナス圏を推移するものの、マイナス幅は縮小。

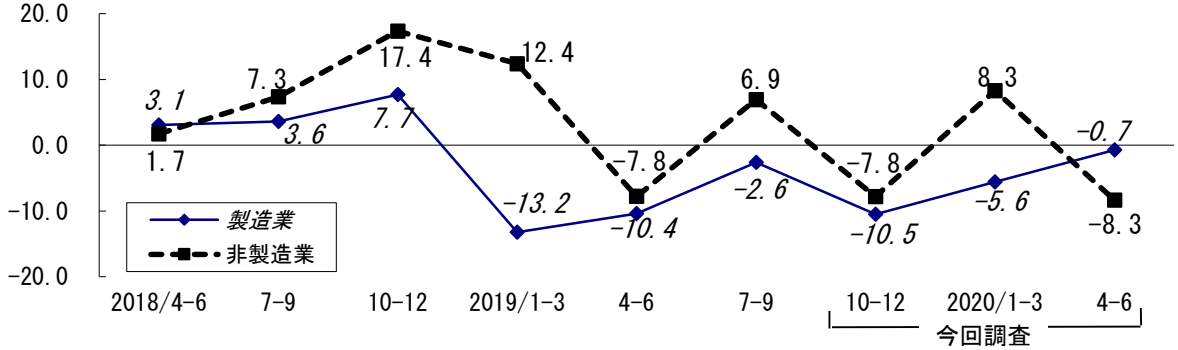
2. 自社業況　総合判断

ー　2期ぶりのマイナス。先行きは一進一退　ー









＜足もと＞

2019年10～12月期における自社業況の総合判断は、前期と比べ「上昇」と見る回答が18.3%、「下降」と見る回答は27.1%。

この結果、ＢＳＩ値は▲8.9と、４～６月期以来、２期ぶりにマイナスに転じた。

＜先行き＞

2020年１～３月期のＢＳＩ値は2.8とプラスに転じるも、４～６月期は▲5.3と再びマイナス圏を推移する見込み。

＜規模別＞

足もと（10～12月期）のＢＳＩ値は、大企業、中小企業ともに４～６月期以来、２期ぶりのマイナス。

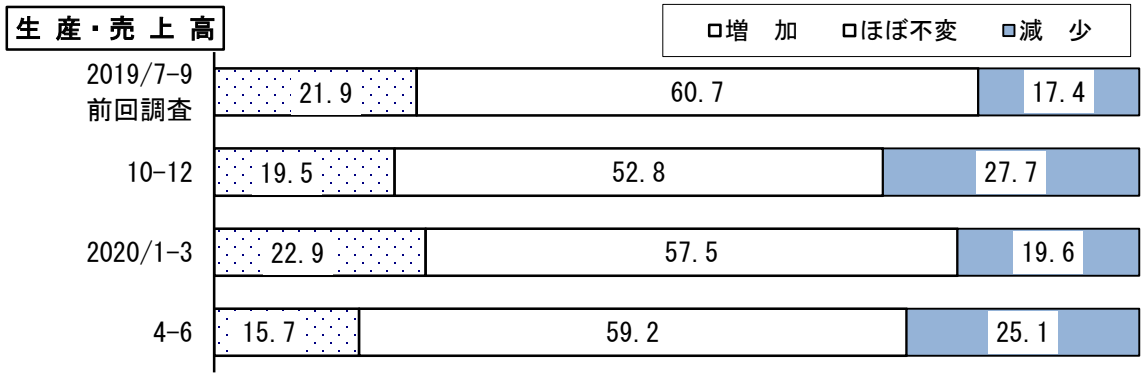
先行きは、大企業が2020年１～３月期にプラスに転じる見込みだが、４～６月期にはマイナス圏を推移する見込み。中小企業は2020年１～３月期、４～６月期ともにマイナス圏を推移する見込み。

＜業種別＞

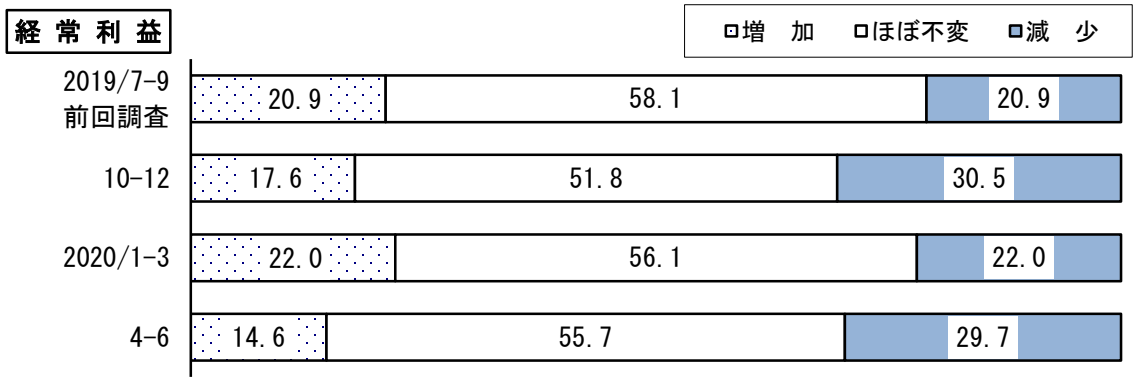
足もと（10～12月期）のＢＳＩ値は、製造業は４期連続のマイナス。非製造業は４～６月期以来、２期ぶりにマイナスに転じた。

先行きは、製造業が2020年１～３月期、４～６月期ともにマイナス圏を推移する見込み。非製造業は2020年１～３月期にプラスに転じる見込みだが、４～６月期にはマイナス圏を推移する見込み。

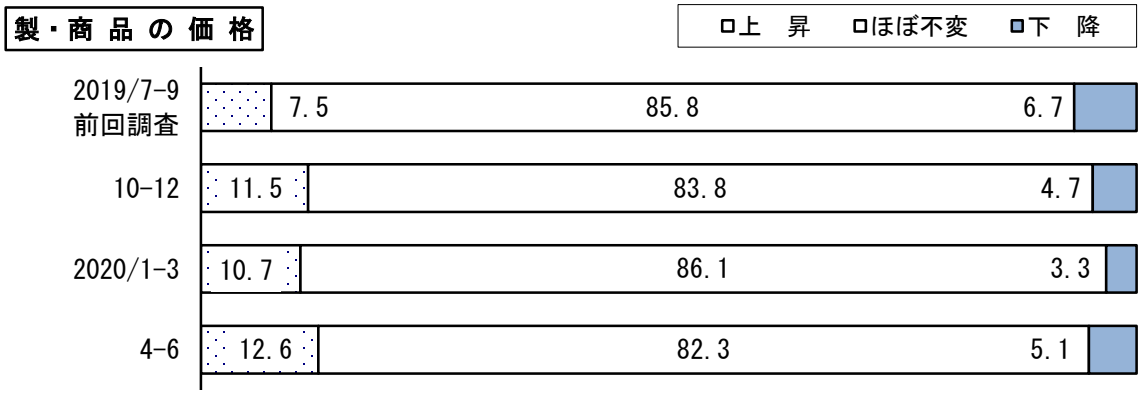
3. 自社業況　個別判断
ー　生産・売上高、経常利益ともマイナス　ー



＜生産・売上高＞
足もと（10～12月期）のＢＳＩ値は、▲8.2となり、２期ぶりにマイナスに転じた。
先行きについては、2020年１～３月期（3.2）はプラスに転じるものの、４～６月期（▲9.5）に再びマイナスに転じる見込み。

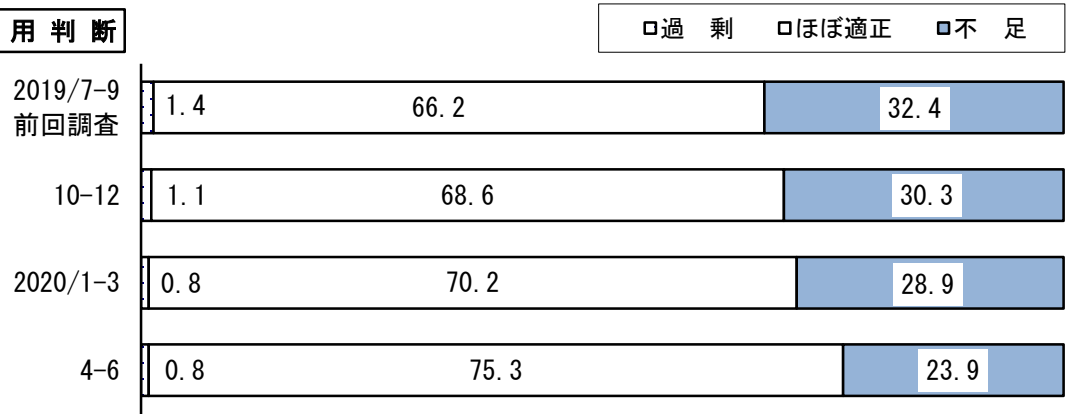


＜経常利益＞
足もと（10～12月期）のＢＳＩ値は、▲12.9となり、２期ぶりにマイナスに転じた。
先行きについては、2020年１～３月期は横ばいだが、４～６月期（▲15.1）に再びマイナスに転じる見込み。



＜製・商品の価格＞
足もと（10～12月期）のＢＳＩ値は、6.8と13期連続でプラス。
先行きについても、2020年１～３月期（7.4）、４～６月期（7.5）と、プラス圏を推移する見込み。

雇用判断

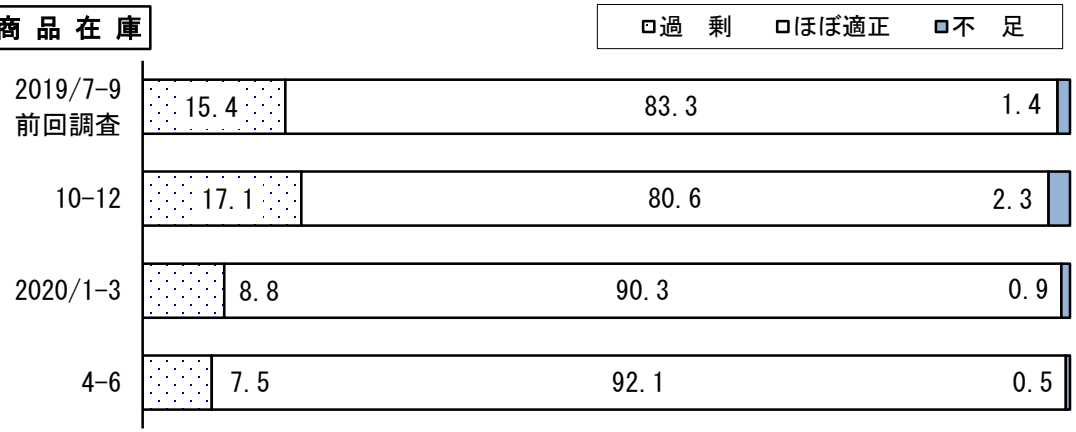


＜雇用判断＞

足もと（10～12月期）のＢＳＩ値は▲29.2と、2012年10～12月期以来、29期連続の不足超過。

先行きも、2020年１～３月期（▲28.1）、４～６月期（▲23.1）と大幅な不足超過が続く見込み。

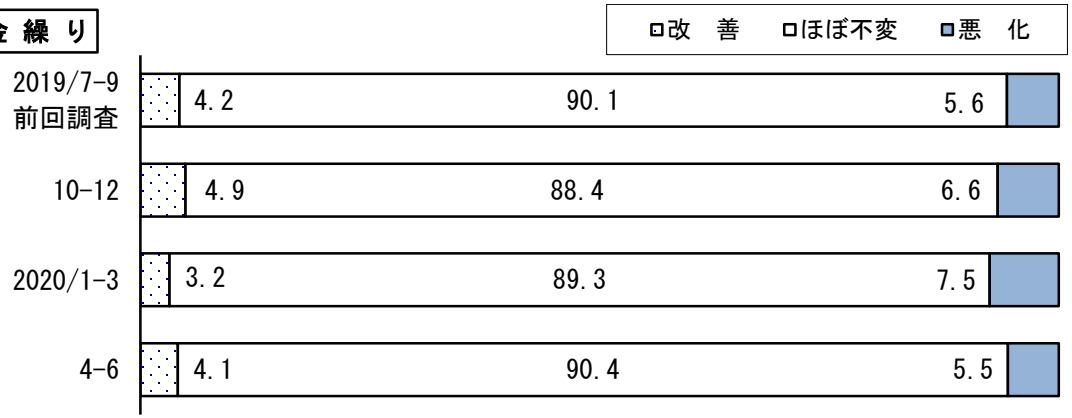
製・商品在庫



＜製・商品在庫＞

「ほぼ適正」とする回答が足もと（10～12月期）では８割超、先行き（2020年１～３月期、４～６月期）では９割超を推移する見込み。

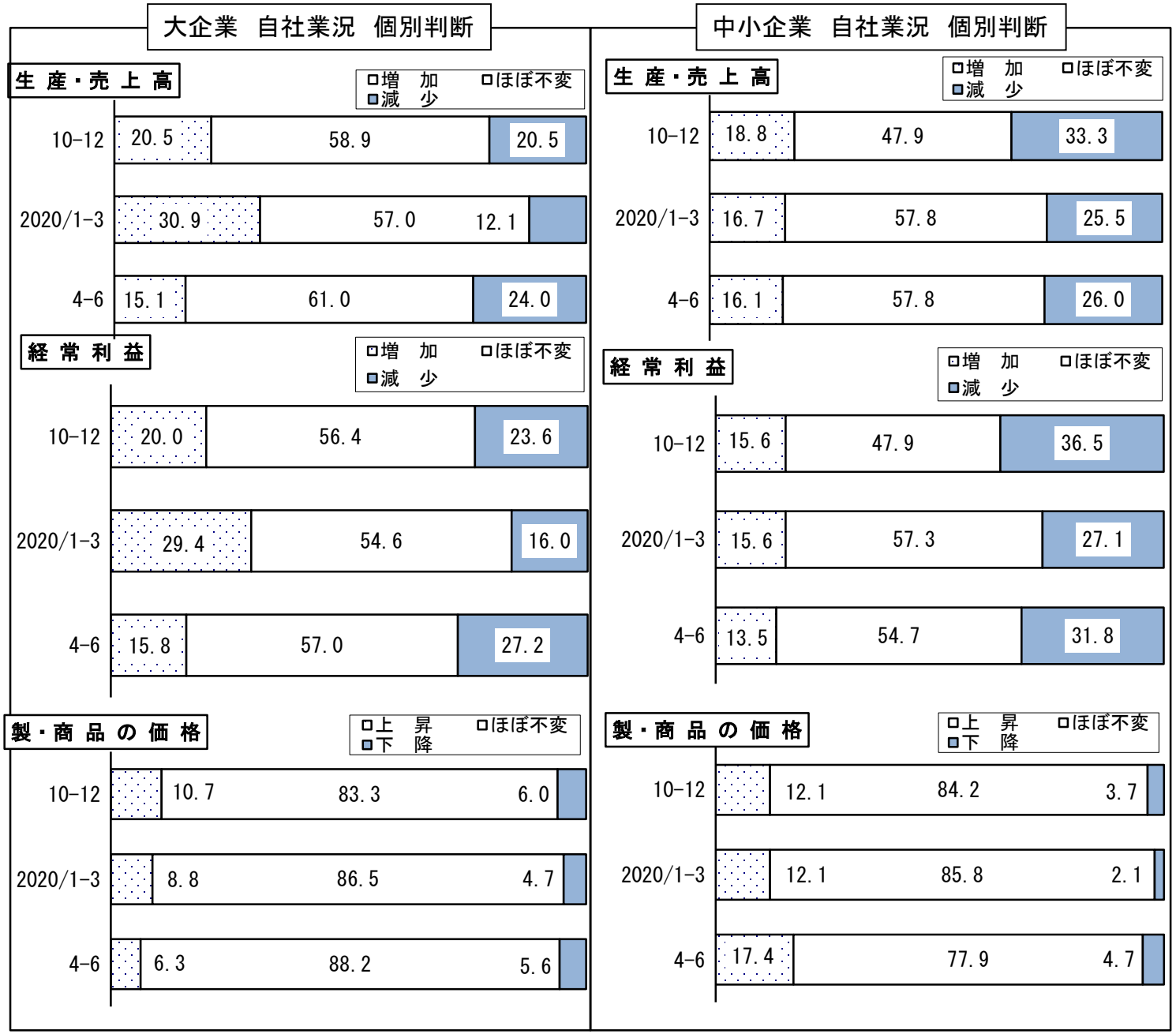
資金繰り



＜資金繰り＞

足もと、先行きとも「ほぼ不変」とする回答が約９割。

【参考－個別判断　企業規模別】



＜生産・売上高＞

足もとのＢＳＩ値は大企業は横ばい、中小企業はマイナス。先行きは、大企業は2020年１～３月期にプラスに転じる見込みだが、中小企業はマイナス圏を推移し、４～６月期には大企業、中小企業ともにマイナス圏を推移する見込み。

＜経常利益＞

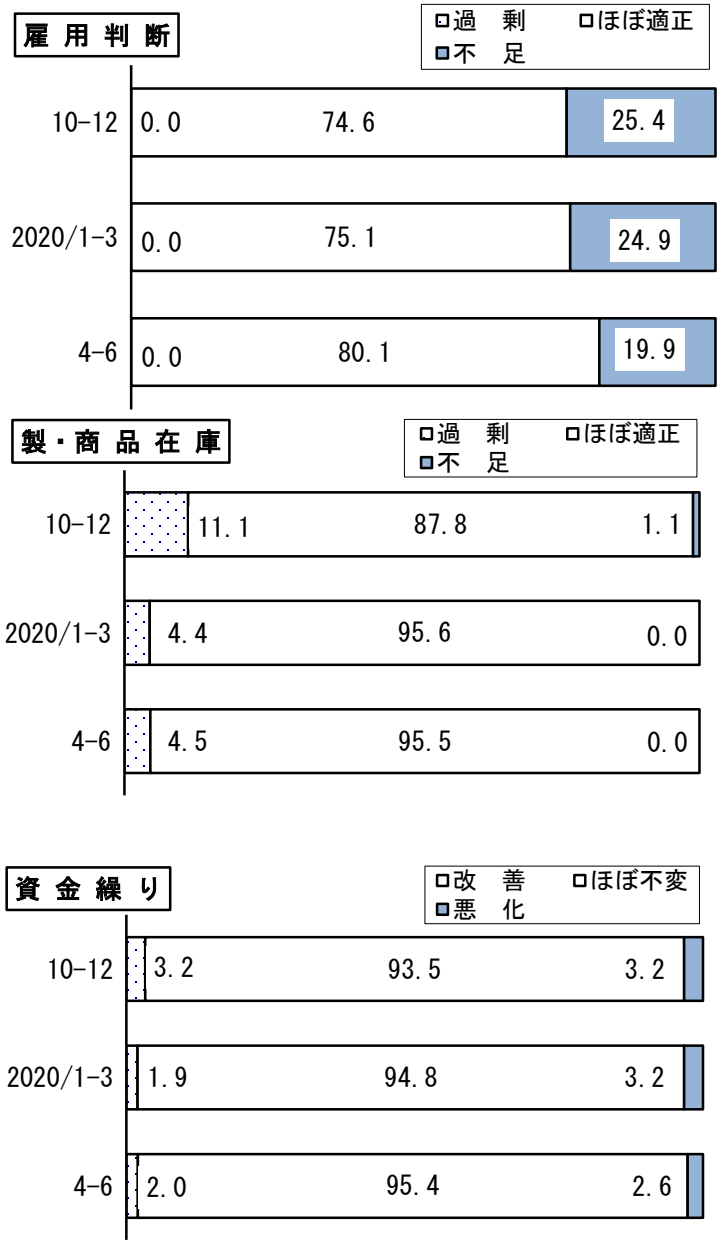
足もとのＢＳＩ値は大企業は２期ぶりのマイナス、中小企業は４期連続でマイナス圏を推移。先行きは、大企業は2020年１～３月期にプラスに転じる見込みだが、中小企業はマイナス圏を推移し、４～６月期には大企業、中小企業ともにマイナス圏を推移する見込み。

＜製・商品の価格＞

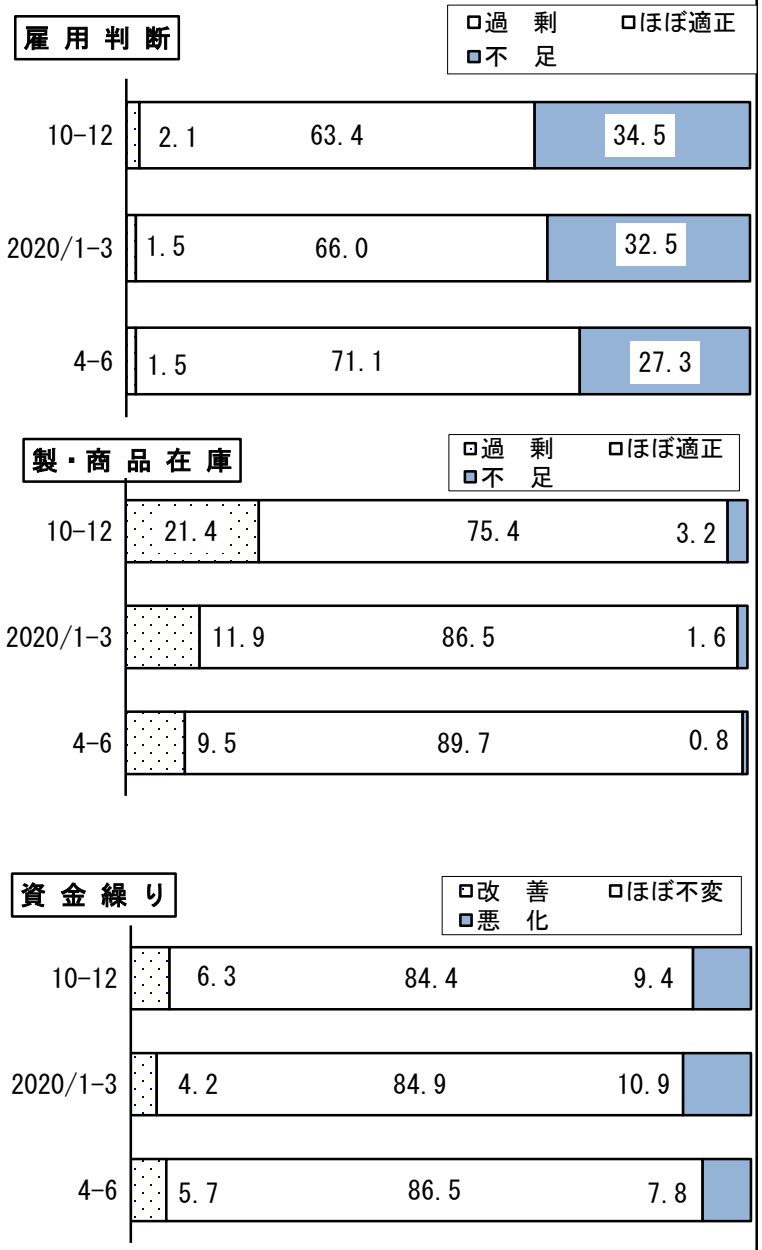
大企業、中小企業ともに各期を通じ「ほぼ不変」の回答が８割弱～９割弱で推移。

ＢＳＩ値は、足もと、先行きともにプラスとなる見込み。

大企業　自社業況　個別判断



中小企業　自社業況　個別判断



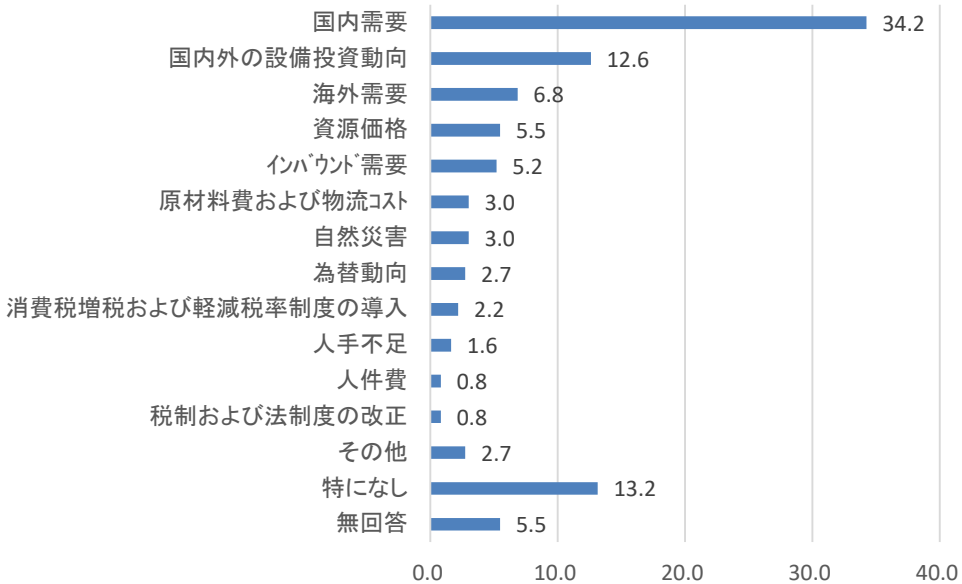
＜雇用判断＞
　大企業、中小企業ともに各期を通じ、大幅な不足超過が続き、人手不足感が強い。

＜製・商品在庫＞
　大企業、中小企業ともに各期を通じ「ほぼ適正」が最多。

＜資金繰り＞
　各期を通じ、大企業では９割強～９割台半ばが、中小企業では８割台半ばが、「ほぼ不変」の回答で推移。

4. この1年間（2019年1～12月）の経営環境について

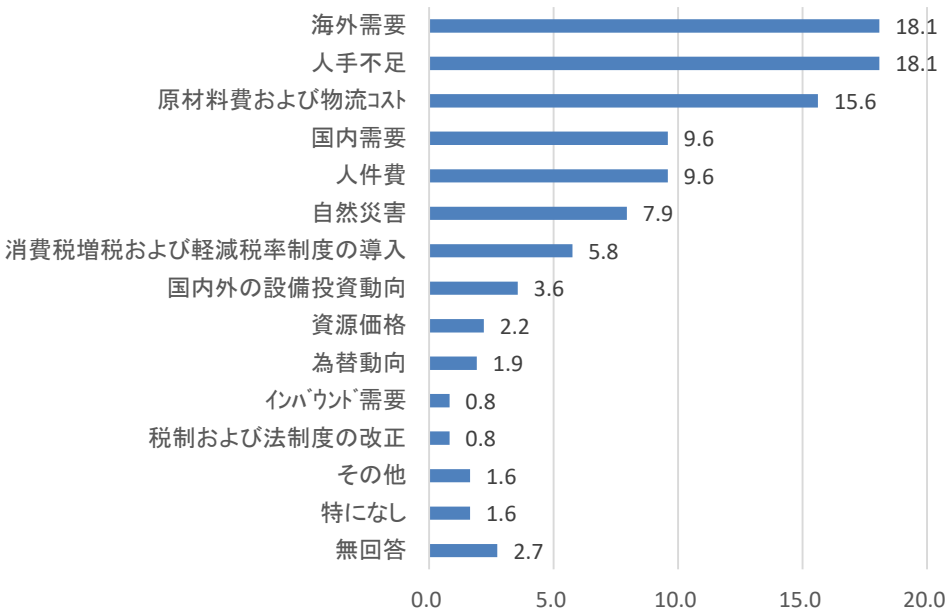
➤自社の業績にプラスの影響を与えたもの（1つ選択）



2019年の経営環境について、自社の業績にプラスの影響を与えた項目を尋ねたところ、「国内需要」（34.2%）が最多。以下、「特になし」（13.2%）、「国内外の設備投資動向」（12.6%）と続いた。

		総　計	国内需要	国内外の設備投資動向	海外需要	資源価格	ｲﾝﾊﾞｳﾝﾄﾞ需要	原材料費および物流ｺｽﾄ	自然災害	為替動向	消費税増税および軽減税率制度の導入	人手不足	人件費	税制および法制度の改正	その他	特になし	無回答
総　計	件　数	365	125	46	25	20	19	11	11	10	8	6	3	3	10	48	20
	構成比	100.0	34.2	12.6	6.8	5.5	5.2	3.0	3.0	2.7	2.2	1.6	0.8	0.8	2.7	13.2	5.5
大 企 業	件　数	171	61	19	9	15	10	6	3	5	3	2	0	1	5	18	14
	構成比	100.0	35.7	11.1	5.3	8.8	5.8	3.5	1.8	2.9	1.8	1.2	0.0	0.6	2.9	10.5	8.2
中小企業	件　数	194	64	27	16	5	9	5	8	5	5	4	3	2	5	30	6
	構成比	100.0	33.0	13.9	8.2	2.6	4.6	2.6	4.1	2.6	2.6	2.1	1.5	1.0	2.6	15.5	3.1
製造業	件　数	144	48	10	17	13	3	6	3	3	2	3	1	2	5	24	4
	構成比	100.0	33.3	6.9	11.8	9.0	2.1	4.2	2.1	2.1	1.4	2.1	0.7	1.4	3.5	16.7	2.8
非製造業	件　数	221	77	36	8	7	16	5	8	7	6	3	2	1	5	24	16
	構成比	100.0	34.8	16.3	3.6	3.2	7.2	2.3	3.6	3.2	2.7	1.4	0.9	0.5	2.3	10.9	7.2

➤自社の業績にマイナスの影響を与えたもの（1つ選択）



自社の業績にマイナスの影響を与えた項目については、「海外需要」と「人手不足」が同率（18.1％）で最多。以下、「原材料費および物流コスト」（15.6％）、「国内需要」（9.6％）および「人件費」（9.6％）と続いた。

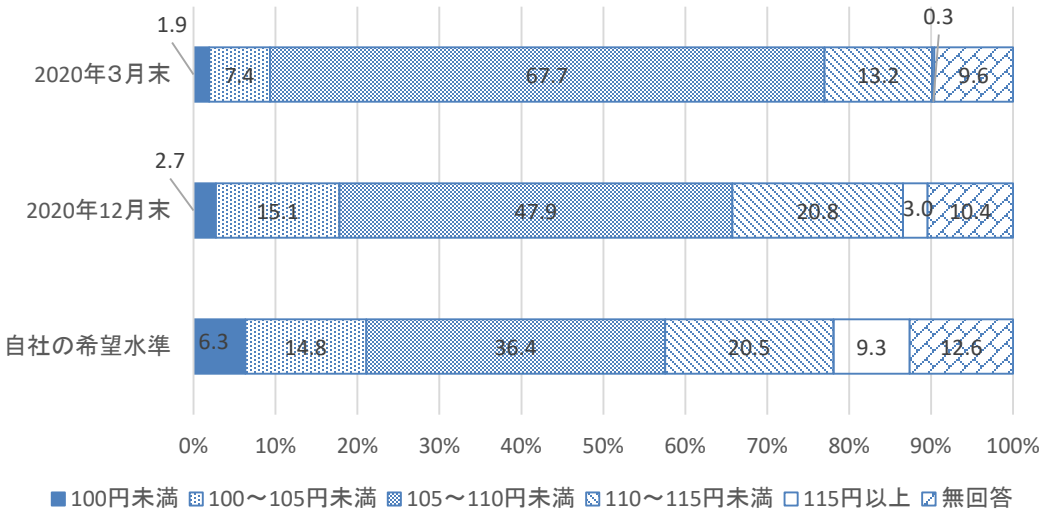
業種別に見ると、製造業では「海外需要」（29.2％）が最多となり、「原材料費および物流コスト」（23.6％）が続いた。一方、非製造業では「人手不足」（26.2％）が「海外需要」（10.9％）を上回り、最多となった。

規模別に見ると、大企業では「海外需要」（23.4％）が最多となった。一方、中小企業では「人手不足」（23.2％）が最多となった。

		総　計	海外需要	人手不足	原材料費および物流ｺｽﾄ	国内需要	人件費	自然災害	消費税増税および軽減税率制度の導入	国内外の設備投資動向	資源価格	為替動向	ｲﾝﾊﾞｳﾝﾄﾞ需要	税制および法制度の改正	その他	特になし	無回答
総　計	件　数	365	66	66	57	35	35	29	21	13	8	7	3	3	6	6	10
	構成比	100.0	18.1	18.1	15.6	9.6	9.6	7.9	5.8	3.6	2.2	1.9	0.8	0.8	1.6	1.6	2.7
大 企 業	件　数	171	40	21	24	15	9	16	9	7	6	3	3	2	5	3	8
	構成比	100.0	23.4	12.3	14.0	8.8	5.3	9.4	5.3	4.1	3.5	1.8	1.8	1.2	2.9	1.8	4.7
中小企業	件　数	194	26	45	33	20	26	13	12	6	2	4	0	1	1	3	2
	構成比	100.0	13.4	23.2	17.0	10.3	13.4	6.7	6.2	3.1	1.0	2.1	0.0	0.5	0.5	1.5	1.0
製造業	件　数	144	42	8	34	19	12	8	2	7	2	4	2	0	3	0	1
	構成比	100.0	29.2	5.6	23.6	13.2	8.3	5.6	1.4	4.9	1.4	2.8	1.4	0.0	2.1	0.0	0.7
非製造業	件　数	221	24	58	23	16	23	21	19	6	6	3	1	3	3	6	9
	構成比	100.0	10.9	26.2	10.4	7.2	10.4	9.5	8.6	2.7	2.7	1.4	0.5	1.4	1.4	2.7	4.1

5. 2020年の経済の見通し

（1）来年（2020年）のドル／円レートの見通し



来年（2020年）のドル／円レートの見通しについて尋ねたところ、2020年3月末時点では、足もとと同水準の「105～110円未満」になるとの見通しが7割弱（67.7%）。

自社の希望する水準は、「105～110円未満」が3割台半ば（36.4%）で最多となり、「110～115円未満」（20.5%）が続いた。

※2019/11/29時点のドル／円レート・・・109.51円

＜2020年3月末の見通し＞

		総　計	95円未満	95～100円未満	100～105円未満	105～110円未満	110～115円未満	115～120円未満	120～125円未満	125円以上	無回答
総　計	件　数	365	1	6	27	247	48	1	0	0	35
	構成比	100.0	0.3	1.6	7.4	67.7	13.2	0.3	0.0	0.0	9.6
大 企 業	件　数	171	0	1	11	113	23	1	0	0	22
	構成比	100.0	0.0	0.6	6.4	66.1	13.5	0.6	0.0	0.0	12.9
中小企業	件　数	194	1	5	16	134	25	0	0	0	13
	構成比	100.0	0.5	2.6	8.2	69.1	12.9	0.0	0.0	0.0	6.7
製造業	件　数	144	0	2	9	103	20	0	0	0	10
	構成比	100.0	0.0	1.4	6.3	71.5	13.9	0.0	0.0	0.0	6.9
非製造業	件　数	221	1	4	18	144	28	1	0	0	25
	構成比	100.0	0.5	1.8	8.1	65.2	12.7	0.5	0.0	0.0	11.3

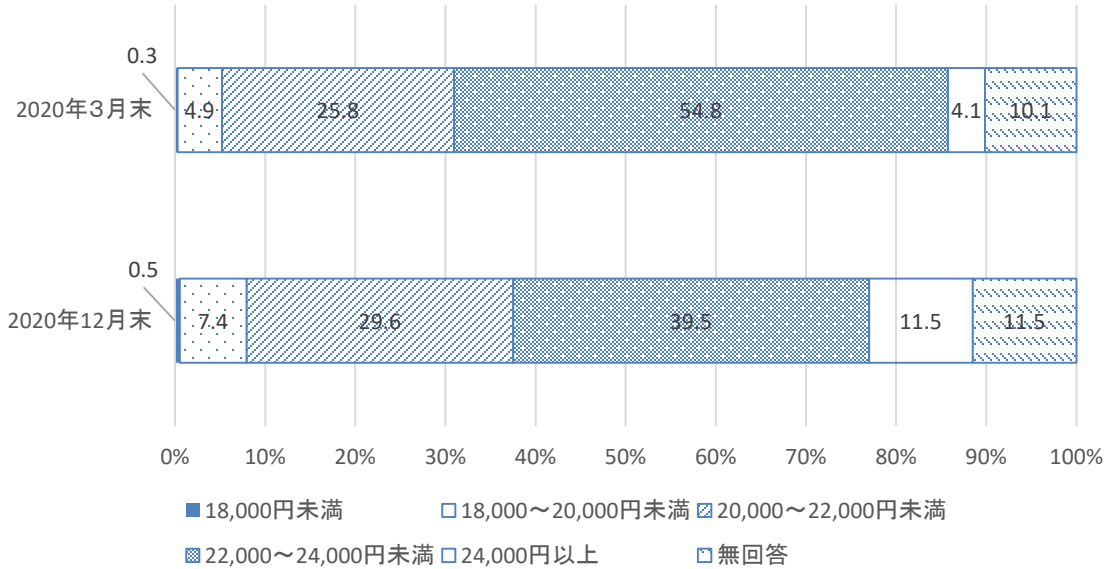
＜2020年12月末の見通し＞

		総　計	95円未満	95～100円未満	100～105円未満	105～110円未満	110～115円未満	115～120円未満	120～125円未満	125円以上	無回答
総　計	件　数	365	1	9	55	175	76	11	0	0	38
	構成比	100.0	0.3	2.5	15.1	47.9	20.8	3.0	0.0	0.0	10.4
大 企 業	件　数	171	0	3	25	83	34	2	0	0	24
	構成比	100.0	0.0	1.8	14.6	48.5	19.9	1.2	0.0	0.0	14.0
中小企業	件　数	194	1	6	30	92	42	9	0	0	14
	構成比	100.0	0.5	3.1	15.5	47.4	21.6	4.6	0.0	0.0	7.2
製造業	件　数	144	1	3	24	68	31	6	0	0	11
	構成比	100.0	0.7	2.1	16.7	47.2	21.5	4.2	0.0	0.0	7.6
非製造業	件　数	221	0	6	31	107	45	5	0	0	27
	構成比	100.0	0.0	2.7	14.0	48.4	20.4	2.3	0.0	0.0	12.2

＜自社の希望水準＞

		総　計	95円未満	95～100円未満	100～105円未満	105～110円未満	110～115円未満	115～120円未満	120～125円未満	125円以上	無回答
総　計	件　数	365	6	17	54	133	75	22	6	6	46
	構成比	100.0	1.6	4.7	14.8	36.4	20.5	6.0	1.6	1.6	12.6
大 企 業	件　数	171	1	6	19	64	37	9	1	3	31
	構成比	100.0	0.6	3.5	11.1	37.4	21.6	5.3	0.6	1.8	18.1
中小企業	件　数	194	5	11	35	69	38	13	5	3	15
	構成比	100.0	2.6	5.7	18.0	35.6	19.6	6.7	2.6	1.5	7.7
製造業	件　数	144	1	7	23	50	34	10	3	5	11
	構成比	100.0	0.7	4.9	16.0	34.7	23.6	6.9	2.1	3.5	7.6
非製造業	件　数	221	5	10	31	83	41	12	3	1	35
	構成比	100.0	2.3	4.5	14.0	37.6	18.6	5.4	1.4	0.5	15.8

（2）来年（2020年）の日経平均株価の見通し



来年（2020年）の日経平均株価の見通しについて尋ねたところ、2020年3月末時点では、5割台半ば（54.8%）が「22,000～24,000円未満」と、足もとと同水準を見込む。

2020年12月末時点では、3月末時点に比べて、「24,000以上」と回答する割合が増加（3月末時点：4.1%⇒12月末時点11.5%）するも、「22,000～24,000円未満」（3月末：25.8%⇒12月末：29.6%）と回答する割合も増加。

※2019/11/29時点の日経平均株価・・・23,293.91円

＜2020年３月末の見通し＞

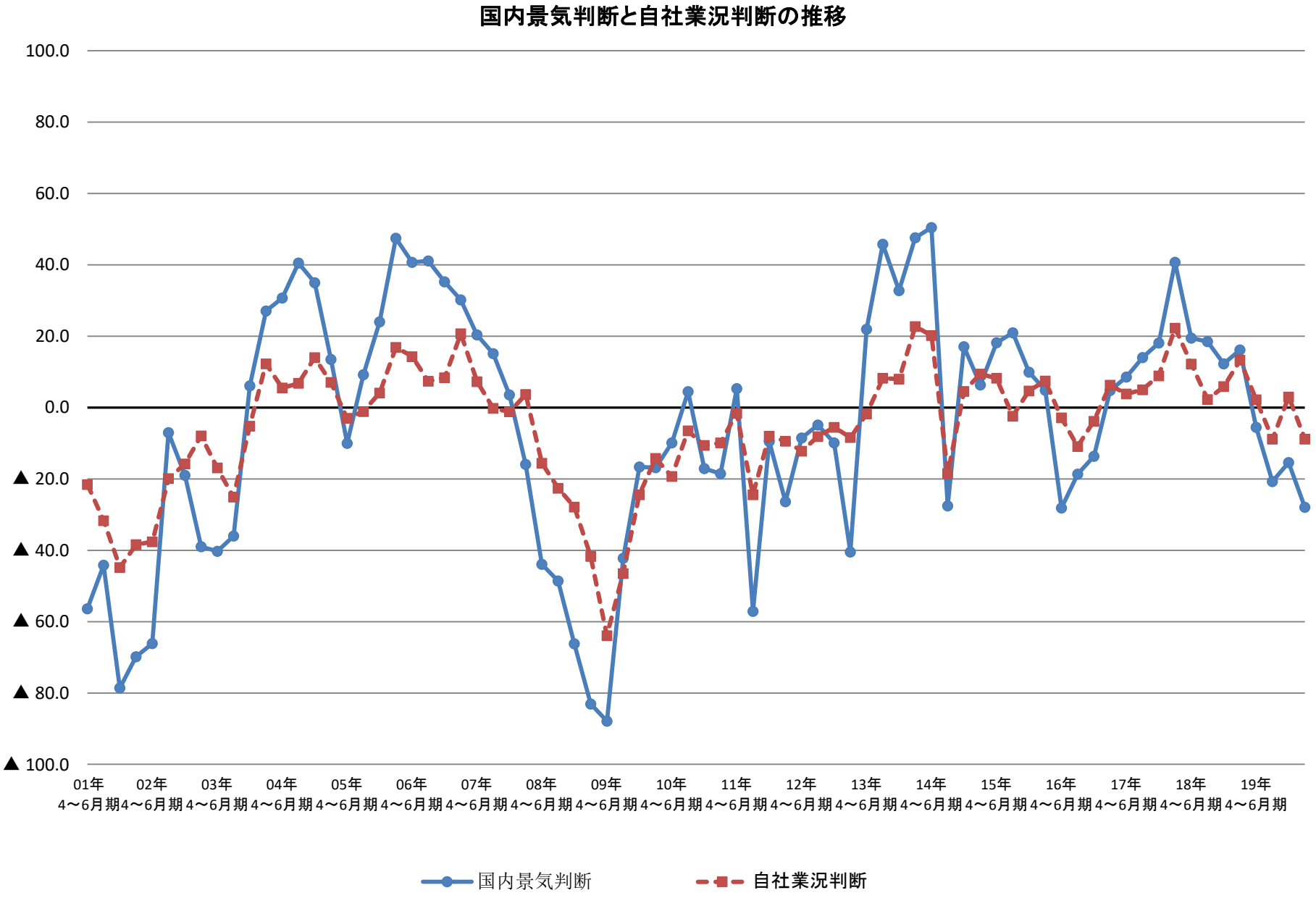
		総　計	18,000円未満	18,000～19,000円未満	19,000～20,000円未満	20,000～21,000円未満	21,000～22,000円未満	22,000～23,000円未満	23,000～24,000円未満	24,000～25,000円未満	25,000円以上	無回答
総　計	件　数	365	1	5	13	25	69	104	96	14	1	37
	構成比	100.0	0.3	1.4	3.6	6.8	18.9	28.5	26.3	3.8	0.3	10.1
大 企 業	件　数	171	0	1	4	4	33	53	46	7	1	22
	構成比	100.0	0.0	0.6	2.3	2.3	19.3	31.0	26.9	4.1	0.6	12.9
中小企業	件　数	194	1	4	9	21	36	51	50	7	0	15
	構成比	100.0	0.5	2.1	4.6	10.8	18.6	26.3	25.8	3.6	0.0	7.7
製造業	件　数	144	0	4	7	8	30	47	31	5	1	11
	構成比	100.0	0.0	2.8	4.9	5.6	20.8	32.6	21.5	3.5	0.7	7.6
非製造業	件　数	221	1	1	6	17	39	57	65	9	0	26
	構成比	100.0	0.5	0.5	2.7	7.7	17.6	25.8	29.4	4.1	0.0	11.8

＜2020年12月末の見通し＞

		総　計	18,000円未満	18,000～19,000円未満	19,000～20,000円未満	20,000～21,000円未満	21,000～22,000円未満	22,000～23,000円未満	23,000～24,000円未満	24,000～25,000円未満	25,000円以上	無回答
総　計	件　数	365	2	9	18	46	62	76	68	32	10	42
	構成比	100.0	0.5	2.5	4.9	12.6	17.0	20.8	18.6	8.8	2.7	11.5
大 企 業	件　数	171	0	1	4	20	33	32	40	11	4	26
	構成比	100.0	0.0	0.6	2.3	11.7	19.3	18.7	23.4	6.4	2.3	15.2
中小企業	件　数	194	2	8	14	26	29	44	28	21	6	16
	構成比	100.0	1.0	4.1	7.2	13.4	14.9	22.7	14.4	10.8	3.1	8.2
製造業	件　数	144	1	3	12	14	24	29	31	12	4	14
	構成比	100.0	0.7	2.1	8.3	9.7	16.7	20.1	21.5	8.3	2.8	9.7
非製造業	件　数	221	1	6	6	32	38	47	37	20	6	28
	構成比	100.0	0.5	2.7	2.7	14.5	17.2	21.3	16.7	9.0	2.7	12.7

【参考－BSI値の推移】

回数・時期		国内景気					自社業況				
		足もと			3ヵ月後	6ヵ月後	足もと			3ヵ月後	6ヵ月後
		全体	大企業	中小企業			全体	大企業	中小企業		
1	2001年3月	▲ 56.4	▲ 57.6	▲ 55.3	▲ 33.1	▲ 9.8	▲ 21.6	▲ 7.6	▲ 34.7	▲ 17.7	▲ 0.9
2	2001年6月	▲ 44.2	▲ 42.2	▲ 46.2	▲ 23.5	6.7	▲ 31.7	▲ 26.8	▲ 36.4	▲ 6.8	9.5
3	2001年9月	▲ 78.6	▲ 81.8	▲ 75.3	▲ 58.1	▲ 37.7	▲ 44.8	▲ 38.6	▲ 51.1	▲ 27.9	▲ 21.7
4	2001年12月	▲ 69.8	▲ 72.8	▲ 67.0	▲ 59.3	▲ 26.8	▲ 38.4	▲ 40.7	▲ 36.4	▲ 30.9	▲ 17.4
5	2002年3月	▲ 66.1	▲ 63.9	▲ 68.0	▲ 33.7	▲ 11.5	▲ 37.6	▲ 32.6	▲ 42.0	▲ 20.1	▲ 3.2
6	2002年6月	▲ 7.0	4.5	▲ 17.8	6.4	31.0	▲ 19.9	▲ 12.9	▲ 26.3	▲ 2.5	15.6
7	2002年9月	▲ 19.0	▲ 10.3	▲ 27.9	▲ 4.4	2.0	▲ 15.8	▲ 4.9	▲ 26.8	▲ 5.5	▲ 3.1
8	2002年12月	▲ 39.0	▲ 40.5	▲ 37.5	▲ 40.5	16.1	▲ 7.9	▲ 6.0	▲ 9.8	▲ 18.8	▲ 10.8
9	2003年3月	▲ 40.3	▲ 40.2	▲ 40.3	▲ 26.7	▲ 12.8	▲ 16.9	0.0	▲ 32.3	▲ 19.1	▲ 7.2
10	2003年6月	▲ 36.0	▲ 33.2	▲ 38.2	▲ 26.1	▲ 5.0	▲ 25.1	▲ 23.9	▲ 26.1	▲ 10.9	4.3
11	2003年9月	6.1	17.3	▲ 3.9	20.8	16.8	▲ 5.2	6.3	▲ 15.5	13.2	7.8
12	2003年12月	27.1	29.7	24.6	16.6	27.5	12.3	11.3	13.1	3.5	6.6
13	2004年3月	30.7	37.1	25.5	37.0	32.9	5.5	17.5	▲ 4.4	8.1	13.0
14	2004年6月	40.5	51.0	31.5	34.6	35.6	6.8	16.2	▲ 1.1	18.3	22.3
15	2004年9月	35.0	46.2	24.5	29.3	15.0	14.0	20.7	7.9	15.2	5.7
16	2004年12月	13.5	14.5	12.4	▲ 9.6	4.5	7.1	12.2	2.4	4.8	4.6
17	2005年3月	▲ 10.0	▲ 5.7	▲ 13.4	5.5	15.7	▲ 3.0	10.0	▲ 13.6	3.2	16.5
18	2005年6月	9.2	13.2	4.9	12.9	28.2	▲ 1.1	3.4	▲ 5.8	11.0	19.9
19	2005年9月	24.0	31.3	18.1	27.6	23.0	4.1	10.9	▲ 1.6	18.8	16.8
20	2005年12月	47.5	53.5	41.7	38.8	36.3	16.9	26.6	7.8	20.5	13.9
21	2006年3月	40.7	46.6	35.9	46.5	39.8	14.3	17.8	11.3	15.4	19.9
22	2006年6月	41.1	53.4	29.5	39.0	30.6	7.4	16.9	▲ 1.6	20.0	25.1
23	2006年9月	35.3	48.1	24.3	34.5	18.7	8.4	25.2	▲ 6.1	22.7	14.4
24	2006年12月	30.2	40.0	22.5	15.5	15.6	20.7	26.9	15.9	13.0	12.8
25	2007年3月	20.4	31.6	13.9	29.7	24.9	7.3	14.7	3.0	16.0	20.9
26	2007年6月	15.1	27.8	6.9	19.8	22.0	▲ 0.2	2.7	▲ 2.0	15.5	24.7
27	2007年9月	3.6	15.3	▲ 3.4	13.5	10.2	▲ 1.2	5.7	▲ 5.4	11.6	12.1
28	2007年12月	▲ 15.9	▲ 9.5	▲ 19.7	▲ 22.1	▲ 10.1	3.7	4.5	3.3	▲ 2.0	▲ 0.2
29	2008年3月	▲ 43.9	▲ 39.2	▲ 46.6	▲ 35.1	▲ 18.8	▲ 15.6	▲ 1.4	▲ 24.1	▲ 12.9	▲ 2.6
30	2008年6月	▲ 48.6	▲ 49.3	▲ 48.2	▲ 44.6	▲ 32.4	▲ 22.6	▲ 20.7	▲ 23.6	▲ 17.5	▲ 6.9
31	2008年9月	▲ 66.2	▲ 64.1	▲ 67.6	▲ 55.8	▲ 42.2	▲ 27.9	▲ 21.1	▲ 32.2	▲ 17.7	▲ 17.4
32	2008年12月	▲ 83.1	▲ 87.8	▲ 80.1	▲ 78.4	▲ 56.9	▲ 41.7	▲ 45.0	▲ 39.7	▲ 42.4	▲ 33.4
33	2009年3月	▲ 87.9	▲ 90.7	▲ 86.1	▲ 65.3	▲ 39.2	▲ 63.9	▲ 63.8	▲ 63.9	▲ 52.6	▲ 36.2
34	2009年6月	▲ 42.2	▲ 24.1	▲ 52.5	▲ 19.6	8.5	▲ 46.5	▲ 39.1	▲ 50.7	▲ 23.0	▲ 1.3
35	2009年9月	▲ 16.6	2.0	▲ 27.6	▲ 5.0	1.7	▲ 24.4	▲ 10.1	▲ 32.9	▲ 11.1	▲ 10.2
36	2009年12月	▲ 16.8	▲ 7.1	▲ 23.1	▲ 23.6	▲ 5.4	▲ 14.2	1.0	▲ 23.8	▲ 23.6	▲ 16.8
37	2010年3月	▲ 9.9	4.7	▲ 18.8	▲ 1.4	8.6	▲ 19.3	▲ 4.3	▲ 28.4	▲ 12.2	0.2
38	2010年6月	4.5	23.4	▲ 7.7	5.3	18.7	▲ 6.5	8.3	▲ 16.2	▲ 0.2	12.8
39	2010年9月	▲ 17.1	▲ 3.8	▲ 25.9	▲ 20.2	▲ 17.0	▲ 10.6	▲ 0.5	▲ 17.2	▲ 6.3	▲ 10.0
40	2010年12月	▲ 18.5	▲ 12.5	▲ 22.3	▲ 15.9	3.7	▲ 9.9	▲ 3.5	▲ 13.8	▲ 14.4	▲ 0.2
41	2011年3月	5.3	11.7	1.1	6.9	9.8	▲ 1.6	3.4	▲ 4.8	1.4	5.0
42	2011年6月	▲ 57.1	▲ 58.1	▲ 56.5	▲ 13.0	17.0	▲ 24.4	▲ 26.3	▲ 23.4	▲ 9.2	10.7
43	2011年9月	▲ 9.5	9.7	▲ 23.4	2.0	5.7	▲ 8.0	9.2	▲ 20.4	8.0	2.1
44	2011年12月	▲ 26.4	▲ 22.2	▲ 29.8	▲ 17.2	0.0	▲ 9.4	▲ 3.8	▲ 13.7	▲ 10.4	2.1
45	2012年3月	▲ 8.5	▲ 0.9	▲ 14.7	14.3	17.2	▲ 12.2	▲ 7.3	▲ 16.1	1.0	10.1
46	2012年6月	▲ 4.9	6.3	▲ 14.6	▲ 4.7	17.4	▲ 8.1	▲ 2.9	▲ 12.5	5.2	19.0
47	2012年9月	▲ 9.9	▲ 0.5	▲ 17.6	3.2	2.8	▲ 5.5	3.3	▲ 12.5	11.7	1.1
48	2012年12月	▲ 40.5	▲ 44.0	▲ 37.6	▲ 20.0	▲ 3.0	▲ 8.4	▲ 7.6	▲ 9.0	▲ 12.3	▲ 4.6
49	2013年3月	22.0	32.3	13.0	37.7	38.0	▲ 1.7	9.8	▲ 11.6	7.9	24.5
50	2013年6月	45.8	54.5	36.6	47.4	43.6	8.2	10.3	6.1	20.5	24.9
51	2013年9月	32.8	42.8	22.7	37.3	35.3	8.0	21.3	▲ 5.5	22.9	16.3
52	2013年12月	47.6	58.3	38.9	47.0	▲ 5.6	22.8	29.9	17.0	19.3	▲ 4.9
53	2014年3月	50.4	59.1	42.7	▲ 31.3	26.9	20.2	30.2	11.3	▲ 18.8	16.6
54	2014年6月	▲ 27.6	▲ 31.6	▲ 23.8	33.4	37.6	▲ 18.4	▲ 19.5	▲ 17.4	14.8	23.6
55	2014年9月	17.1	35.2	1.2	27.4	17.8	4.5	18.7	▲ 7.7	17.8	15.1
56	2014年12月	6.4	13.0	0.4	4.5	14.2	9.4	13.1	6.1	3.9	3.0
57	2015年3月	18.2	30.7	7.5	23.8	26.2	8.2	21.1	▲ 2.8	4.2	16.7
58	2015年6月	21.0	32.7	10.6	25.4	28.2	▲ 2.4	2.3	▲ 6.5	16.0	22.3
59	2015年9月	10.0	18.4	2.7	16.0	13.1	4.7	15.4	▲ 4.3	17.0	13.0
60	2015年12月	4.9	7.0	3.1	0.0	10.0	7.5	10.2	5.2	7.3	▲ 0.7
61	2016年3月	▲ 28.1	▲ 23.9	▲ 31.9	▲ 7.8	2.1	▲ 2.8	1.0	▲ 6.2	4.3	8.4
62	2016年6月	▲ 18.6	▲ 12.8	▲ 23.7	▲ 6.1	5.2	▲ 10.9	▲ 14.9	▲ 7.5	4.5	15.1
63	2016年9月	▲ 13.6	▲ 6.9	▲ 19.3	2.0	1.6	▲ 3.8	5.5	▲ 11.4	7.0	5.4
64	2016年12月	4.8	6.7	3.0	1.0	3.6	6.3	10.4	2.5	5.1	▲ 1.3
65	2017年3月	8.6	18.4	0.0	13.8	15.4	3.8	16.6	▲7.1	6.5	15.5
66	2017年6月	14.0	23.9	5.2	15.5	22.1	5.0	5.9	4.2	12.1	19.7
67	2017年9月	18.1	24.5	12.8	22.0	16.3	8.9	18.4	0.9	20.7	13.5
68	2017年12月	40.7	42.0	39.5	25.7	21.3	22.3	26.5	18.5	18.1	5.3
69	2018年3月	19.5	23.8	15.4	21.6	21.1	12.2	24.3	0.5	7.0	13.1
70	2018年6月	18.5	20.4	16.7	23.2	22.6	2.3	▲ 2.7	6.7	18.7	21.9
71	2018年9月	12.3	13.6	11.3	18.0	12.9	5.9	5.9	5.9	17.3	11.4
72	2018年12月	16.2	15.9	16.5	1.9	12.1	13.3	11.7	14.9	9.9	2.7
73	2019年3月	▲5.5	▲0.6	▲10.0	3.9	11.5	2.2	6.4	▲1.6	▲3.4	9.0
74	2019年6月	▲ 20.7	▲ 16.2	▲ 24.9	▲ 10.7	▲ 25.2	▲ 8.8	▲ 13.0	▲ 5.0	7.7	▲ 0.5
75	2019年9月	▲ 15.4	▲ 12.4	▲ 18.4	▲ 33.4	▲ 15.6	3.0	3.3	2.7	▲ 1.9	3.0
76	2019年12月	▲ 27.9	▲ 27.5	▲ 28.4	▲ 8.3	▲ 3.3	▲ 8.9	▲ 4.2	▲ 12.9	2.8	▲ 5.3


国内景気判断と自社業況判断の推移
100.0
80.0
60.0
40.0
20.0
0.0
▲ 20.0
▲ 40.0
▲ 60.0
▲ 80.0
▲ 100.0
01年4～6月期
02年4～6月期
03年4～6月期
04年4～6月期
05年4～6月期
06年4～6月期
07年4～6月期
08年4～6月期
09年4～6月期
10年4～6月期
11年4～6月期
12年4～6月期
13年4～6月期
14年4～6月期
15年4～6月期
16年4～6月期
17年4～6月期
18年4～6月期
19年4～6月期
国内景気判断
自社業況判断